

## 非常口(山岳部)4箇所

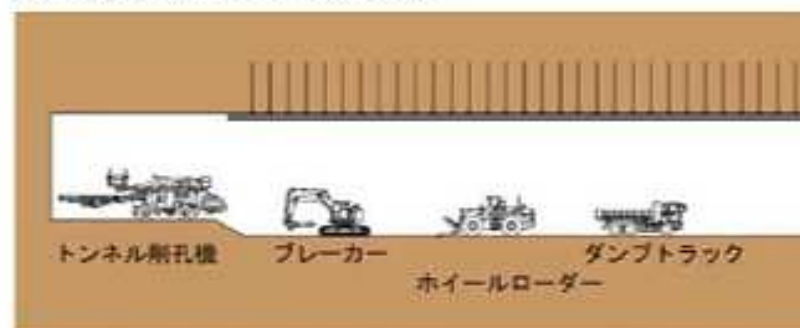


# 山岳トンネルの工事概要

- 標準的な工法であるNATM (ナトム)を採用します。
- NATMは、安全にトンネルを掘削する工法です。



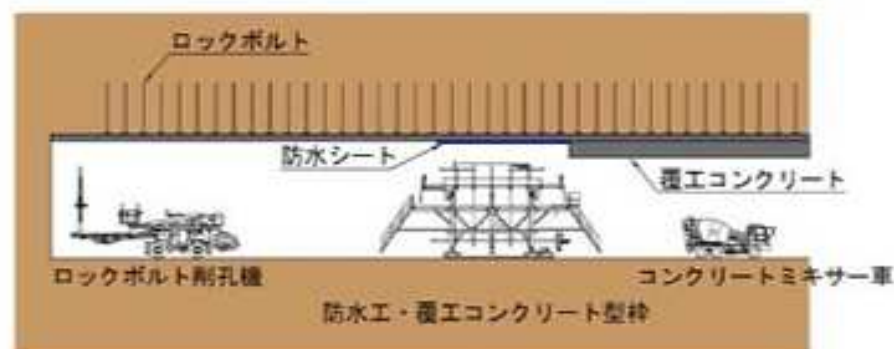
## 1 掘削、発生土運搬



## 2 コンクリート吹付



## 3 ロックボルト打込み、防水シート・コンクリート壁打設

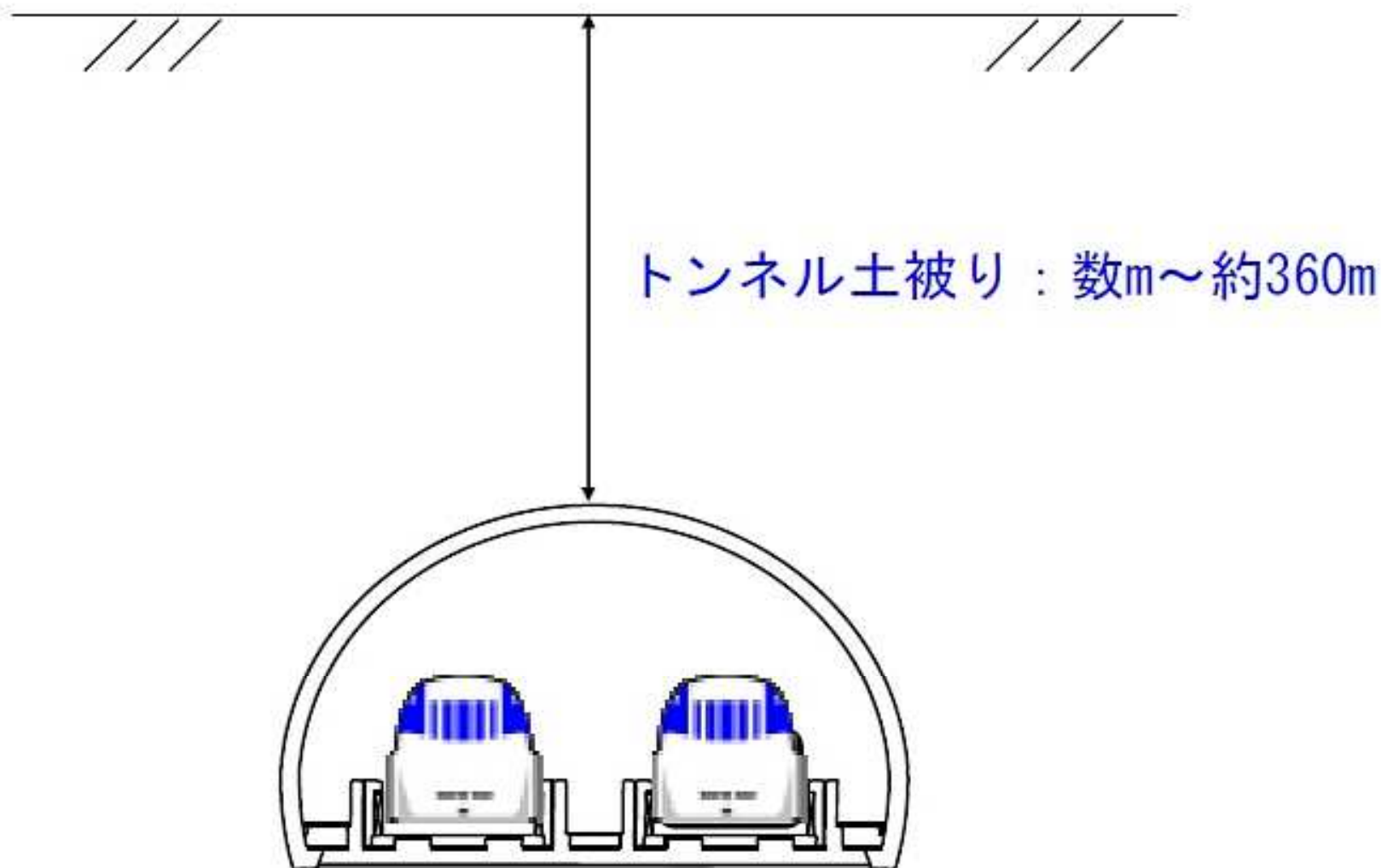


## 藤野トンネルの全体工程(想定)

工事種別	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目
掘削工											
その他											

## 影響区分①: 列車の走行(地下)による影響

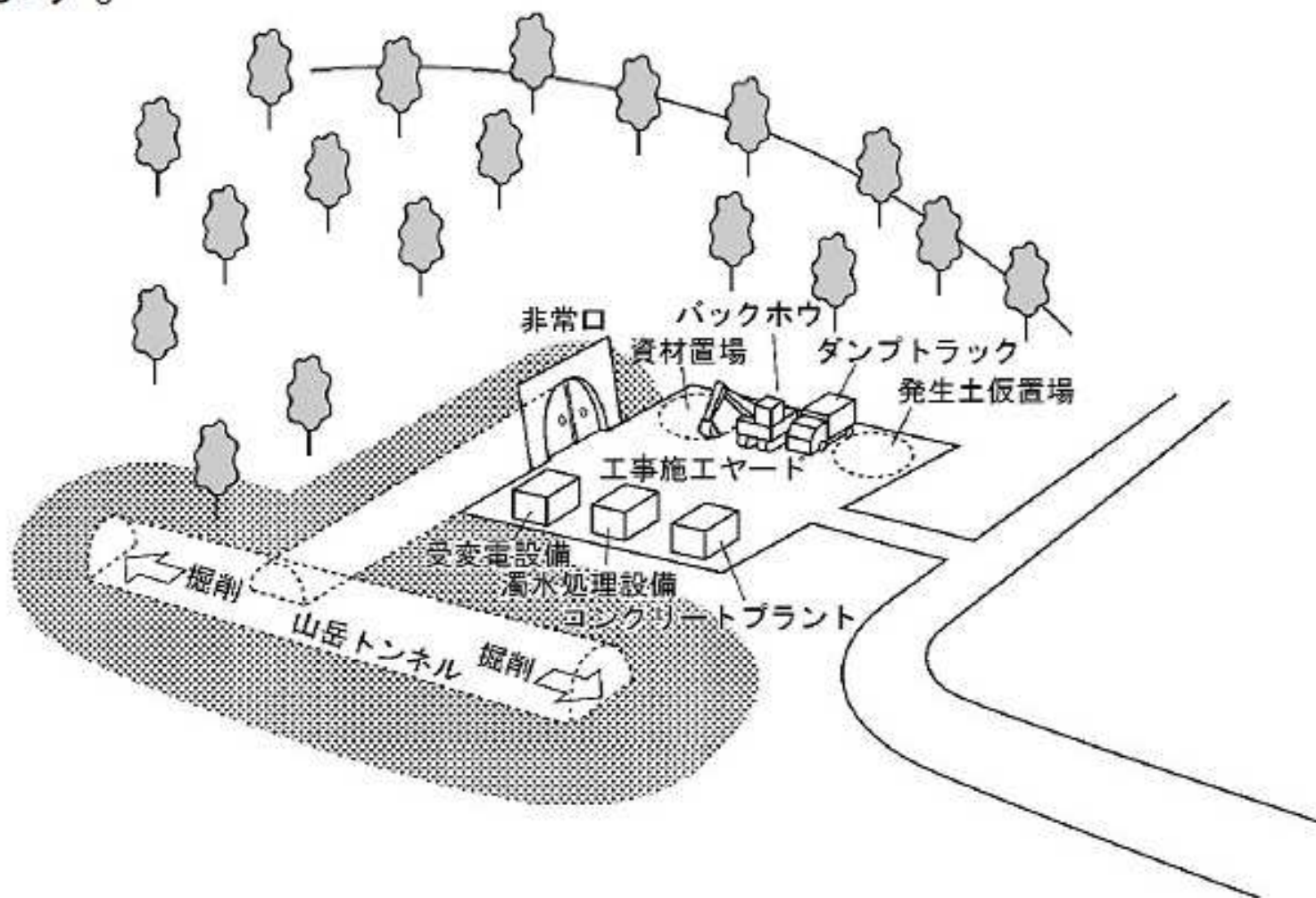
相模原市内の山岳トンネル区間(相模川～山梨県境)において列車はトンネル土被り数m～約360mの位置を走行します。



## 影響区分②: 建設機械の稼働による影響

山岳トンネルの一部において、非常口から斜坑を掘削した後、本坑を掘削します。

工事には、ブレーカー、クレーンやバックホウなどの建設機械を使用します。



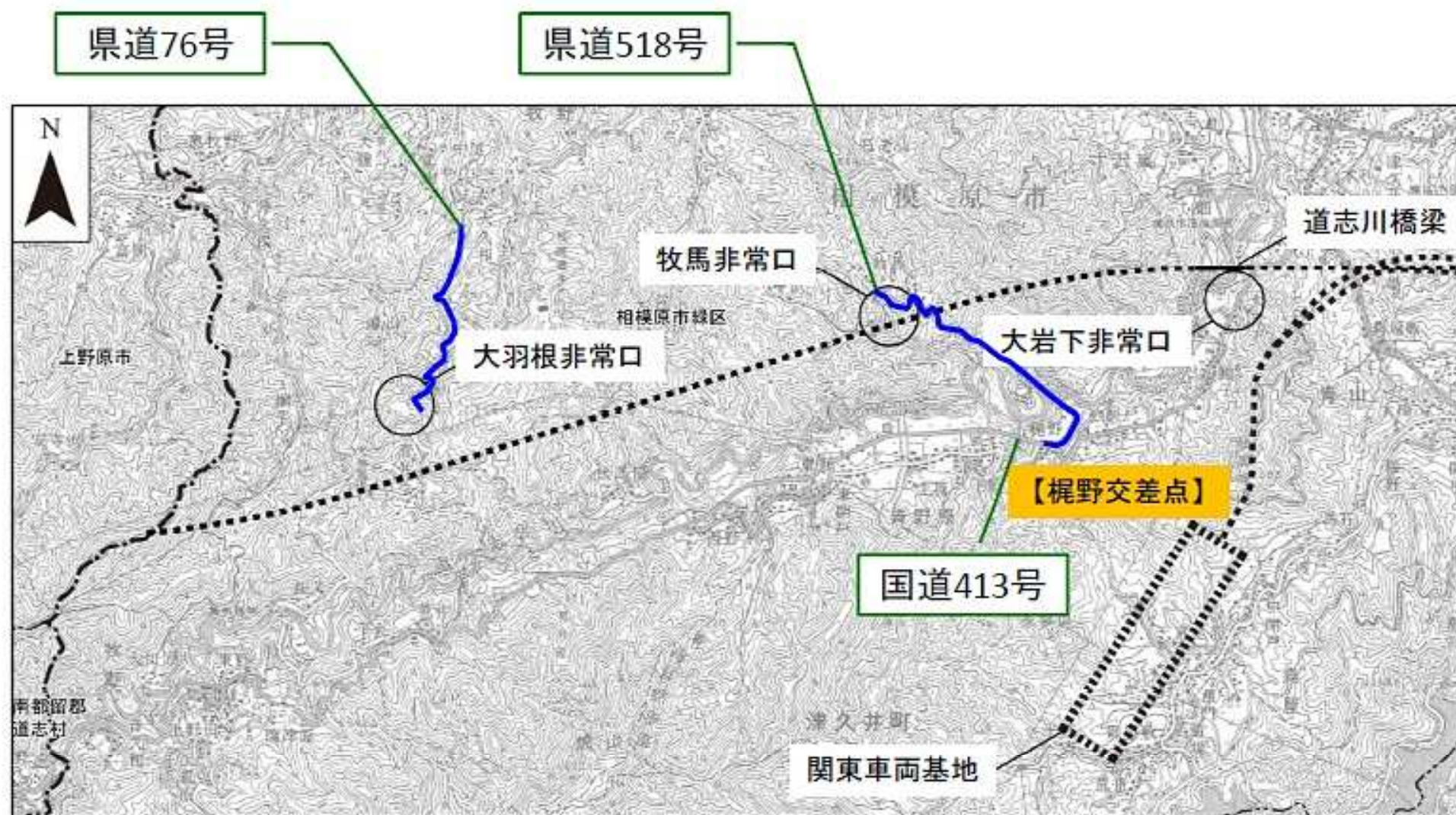
## 影響区分②：建設機械の稼働による影響【騒音・振動】

環境要素	予測結果	規制基準
騒音	80dB	85dB
振動	67dB	75dB

環境要素	予測結果	規制基準
騒音	80dB	85dB
振動	67dB	75dB



### 影響区分③: 工事用車両の運行による影響



# 水資源への影響に対する対策について

## ●事後調査

山岳トンネル計画路線周辺の主な井戸の水位、湧水の水量、地表水の流量

調査地域

トンネル計画路線周辺の主な井戸、湧水、河川

## ●応急措置の実施

工事による減水・濁水などの兆候が認められた場合には、住民のみなさまの生活に支障をきたさぬよう、直ちに応急措置を実施し、生活に必要な水を確保するように致します。

※国のルールに従って補償を実施してまいります。